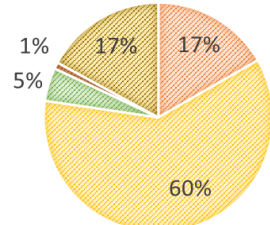
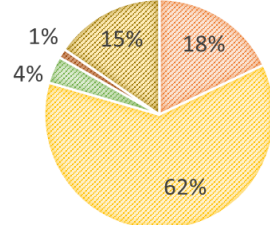
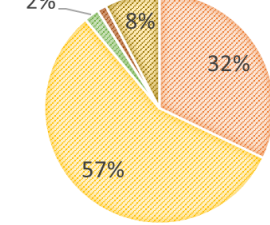
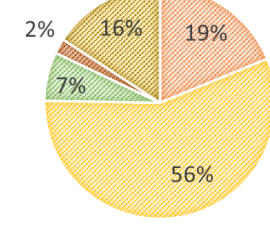
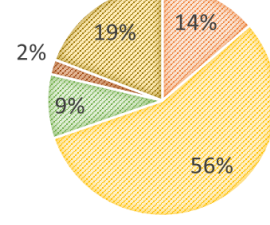
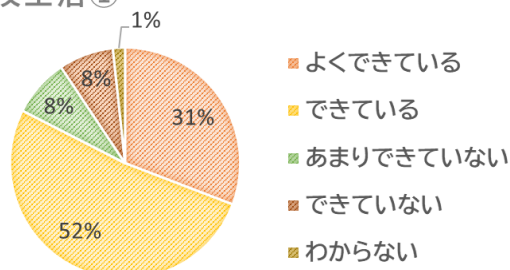


【学校運営について】

<p>学校運営①</p>  <ul style="list-style-type: none"> よくできている できている あまりできていない できていない わからない 	<p>① 学校の教育目標や教育方針について、分かりやすく伝えられている。</p> <p>おおむね80%弱の方に「できている」と評価していただいた。一方で17%の「わからない」、1%の「できていない」と回答いただいたことは、来年度への課題と言える。発信の方法や内容を工夫し、より分かりやすくお伝えできるよう取り組んでいきたい。</p>
<p>学校運営②</p>  <ul style="list-style-type: none"> よくできている できている あまりできていない できていない わからない 	<p>② 岐阜中央中学校らしい創意工夫ある活動を、計画的に実践している。</p> <p>80%の方に「できている」と評価していただいた。学校行事やコミュニティ・スクールを生かした活動等、年間を通じて様々な活動を学校、家庭、地域とともに連携しながら進めていくことを今後も大切にしたい。</p>
<p>学校運営③</p>  <ul style="list-style-type: none"> よくできている できている あまりできていない できていない わからない 	<p>③ 施設・設備など教育環境を安全で美しく整えている。</p> <p>おおむね90%の方に「できている」と評価していただいた。来校される方々からも美しい環境をお褒めいただくことが多い。「掃除」を生徒会三本柱の1つにしていることあるので、生徒とともに美しい環境を、そして安全な学校を守っていききたい。</p>
<p>学校運営④</p>  <ul style="list-style-type: none"> よくできている できている あまりできていない できていない わからない 	<p>④ 誰もが安心して楽しく学び合える学校（楽しい学校）になるような指導を心掛けている。</p> <p>75%の方に「できている」と評価していただいた一方で、25%の否定的なご回答を真摯に受け止めたい。生徒にとって『楽しい学校』となることを、学校運営の中心に据えて取り組んでいきたい。</p>
<p>学校運営⑤</p>  <ul style="list-style-type: none"> よくできている できている あまりできていない できていない わからない 	<p>⑤ 生徒を鍛え、生きる力の基礎・基本を培うための指導を行っている。</p> <p>70%の方に「できている」と評価していただいた。一方で約20%の方から「わからない」という回答をいただいている。今一度、生きる力とは？そしてそれをどんな場で培うのかを全職員で共通理解し、生徒一人一人の成長を支えていけるようにしたい。</p>

令和7年度 保護者アンケートから
【生徒の学校生活の様子について】

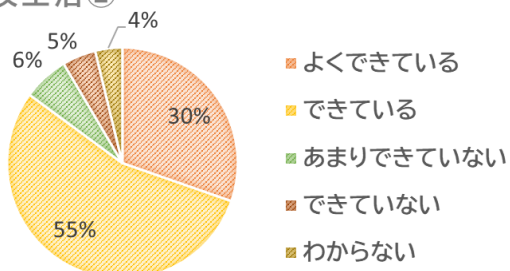
学校生活①



① 楽しそうに学校に通っている。

80%超の方に「できている」と評価していただいた。学校行事や授業等もさることながら、様々な場での生徒の仲間との関わり合いによるところも大きいのではないかと。学校が生徒全員にとって心地よい居場所となるよう今後も取り組んでいきたい。

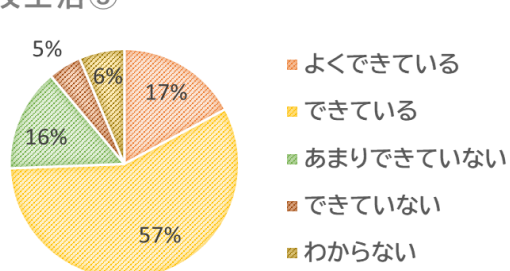
学校生活②



② 学級や学年等の仲間と仲良く生活している。

85%の方に「できている」と評価していただいた。様々な考え方をもち生徒たちが集まれば、時に意見が食い違うことやトラブルに発展することもある。そうしたことも人間関係づくりを学ぶ場と捉えて、仲間とともに生きる力を伸ばせるよう取り組んでいく。

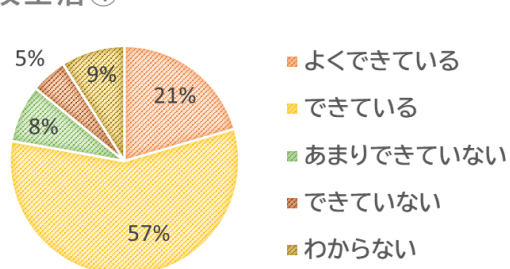
学校生活③



③ 基礎的・基本的な「知識や技能」を身に付けている。

70%の方に「できている」と評価していただいた。生徒が確かな学力を身に付けられるよう学び合う授業やICTの活用等取り組んできた成果であると捉えている。今後も全職員で「わかる」「できる」を感じられる授業を目指し取り組んでいきたい。

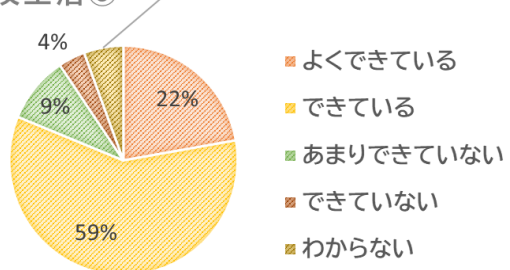
学校生活④



④ 仲間と教え合い、鍛え合って学んでいる。

80%弱の方に「できている」と評価していただいた。この項目は③とともに、生徒の「楽しい」につながる重要な視点であると考えられる。全職員で生徒が楽しく、そして一人一人が力をつけられる授業づくりを目指していきたい。

学校生活⑤

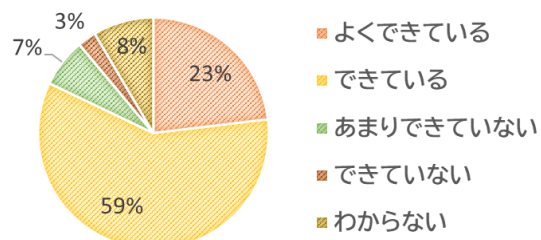


⑤ 挨拶や礼儀、学校生活のきまりやルールなど、基本的な生活習慣を身に付けている。

80%の方に「できている」と評価していただいた。挨拶は学校内だけでなく、地域の方にも自分から声を出すことを伝えてきた。人との関わりの第一歩となる挨拶を生涯大切にできるよう今後も訴え続けていきたい。

令和7年度 保護者アンケートから
【生徒の学校生活の様子について②】

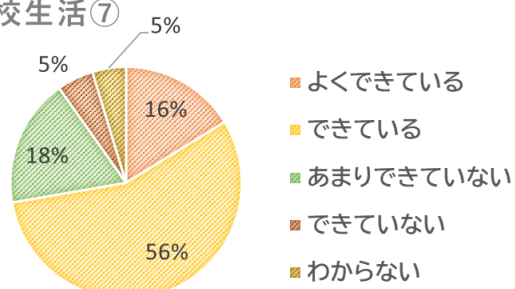
学校生活⑥



⑥ 自分の行動や心情など自己を見つめ、他を思いやる心が育ってきている。

80%の方に「できている」と評価していただいた。中学生にとって自分自身を見つめる時間はとても貴重である。本年度の研究で導き出した『岐阜中央中スタイル』の道徳授業を今後も積み上げ、生徒の心の成長につなげていきたい。

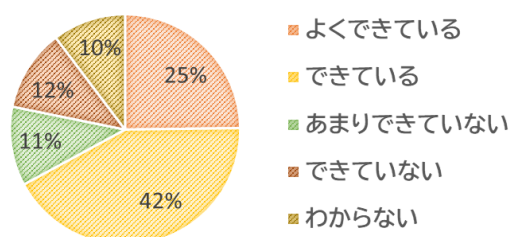
学校生活⑦



⑦ ものごとを自分で適切に判断し、主体的にやり抜いている。

70%の方に「できている」と評価していただいた。一方20%以上の「できていない」という回答もある。生徒が自分自身で判断し動くことは難易度が高いが、必要な力と捉え、場の設定や適切な支援を工夫し取り組んでいきたい。

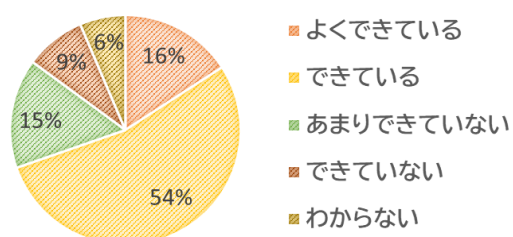
学校生活⑧



⑧ 部活動等を通じて、進んで体力づくりに努め、健康安全に気を付けた生活ができている。

70%弱の方に「できている」と評価していただいた一方で、20%以上の方から「できていない」という回答を得ている。平日の部活動時間の確保を含め、今一度学校でできることを精査し、生徒の心身の健康増進につなげる活動をすすめていく。

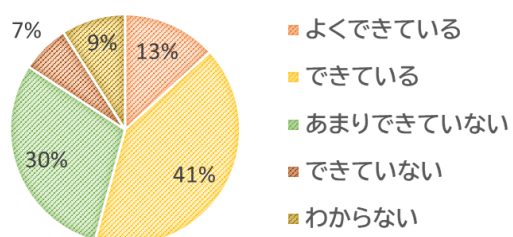
学校生活⑨



⑨ 目標をもって生活し、よりよい自分づくりに挑戦している。

70%の方に「できている」と評価していただいた一方で、30%の否定的なご回答をいただいた。「目標をもって継続して取り組むこと」の価値を伝えつつ、生徒の挑戦を認め支えられるよう全職員で取り組んでいく。

学校生活⑩

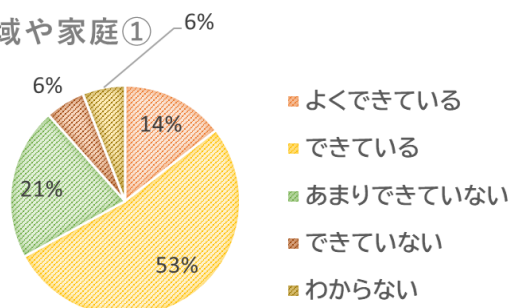


⑩ 将来の夢や希望について考えている。

約50%の「できている」に対し、30%を超える「できていない」の評価をいただいた。夢をもつことが難しい時代ではあるが、地域資源を生かしたキャリア教育も含め、大人たちの夢ある生き方に触れる場を意図的につくり、生徒たちの心を揺さぶりたい。

【地域や家庭での様子について】

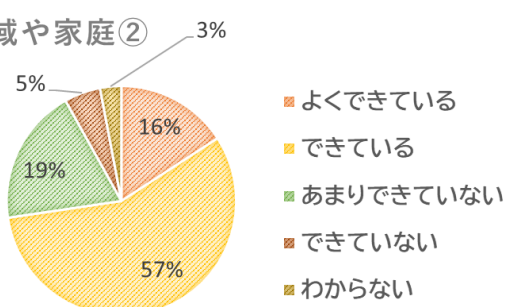
地域や家庭①



① 地域や学校で、自分から気持ちの良い挨拶をする。

おおむね70%の方に「できている」と評価していただいた。一方で「できていない」も27%と比較的多数の回答である。「自分から」の部分に抵抗のある生徒も多いように思うが、だからこそ価値もあることを訴え続け、誰にでも進んで挨拶のできる『感じのいい』中学生を目指させたい。

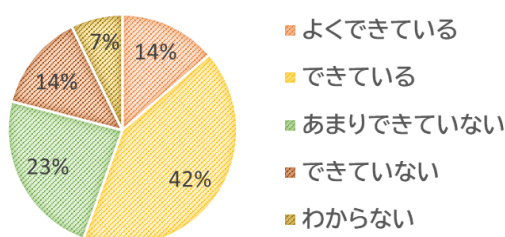
地域や家庭②



② 時間を守るなど、規則正しい生活ができている。

70%の方に「できている」と評価していただけたが、一方で20%以上の方から「できていない」と回答をいただいた。おそらく睡眠時間の問題が大きいと考えられる。今年度も行ったが、睡眠の大切さを伝える学びを保健室から発信したり、家庭とも連携したりして取り組む必要がある。

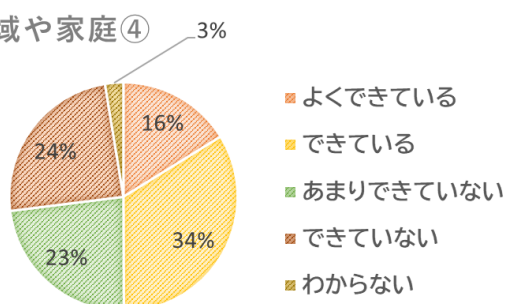
地域や家庭③



③ 予習や復習を行う、スタディサプリを活用する等、自主的に家庭学習に取り組んでいる。

約半数の方に「できている」と評価していただけた。一方で30%以上の方から「できていない」と回答をいただいた。学びに向かう姿勢の二極化が感じられる。「できる」「わかる」につなげるための効果的な働きかけを工夫して学びに向かう意欲を高めたい。

地域や家庭④

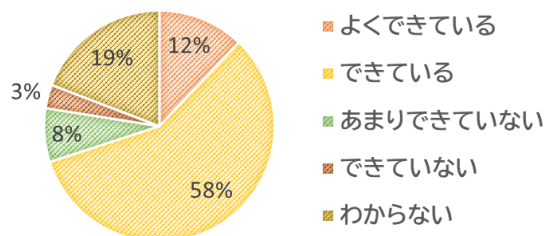


④ ボランティア活動に参加している。

「できている」「できていない」がほぼ半数ずつであった。他校区に比べて生徒のボランティア活動に対する意識は高いと思われるが、多くの活動が土曜日・日曜日であるため、クラブの活動等と重なる生徒もいることでこのような結果になったと考えられる。地域の方から頼りにされ、そこに居場所を見出すこともあるため、今後も地域との連携を密にし、生徒の活躍の場を保証していきたいと考える。

【教職員の指導について】

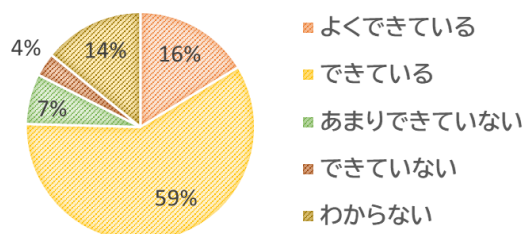
教職員の指導①



- ① 分かりやすく興味・関心がもてる授業を行い、基礎学力が身に付くよう努力している。

70%の方に「できている」と評価していただいた。今後も教材研究はもちろんのこと、生徒の「できた」「わかった」につながるような授業ができるよう職員一同努力を重ねていきたい。

教職員の指導②

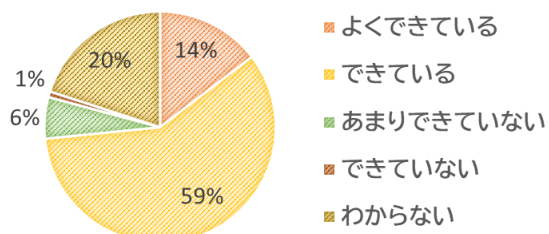


- 生徒の願いを受け止め、心に寄り添った指導とコミュニケーションづくりに努めている。

75%の方に「できている」と評価していただいた。一人一人の個別指導や相談、対応について受容する姿勢を基本とし、「相談しやすい先生」「話したら力になってくれる先生」を目指している。生徒の安心感にもつながるこの項目は今後も重視して取り組みたい。

【コミュニティ・スクールについて】

C S について①

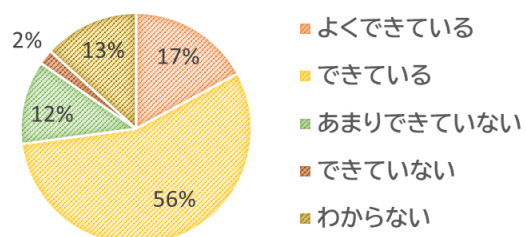


- ① 学校は、コミュニティ・スクールを生かし、教育活動の創造・工夫改善に主体的に取り組んでいる。

70%の方に「できている」と評価していただいた。一方で20%の「わからない」との回答があった。活発に取り組まれている内容が保護者の方に十分周知していただけるような広報活動も続け、理解と協力を求めている。

【家庭での教育について】

家庭での教育①

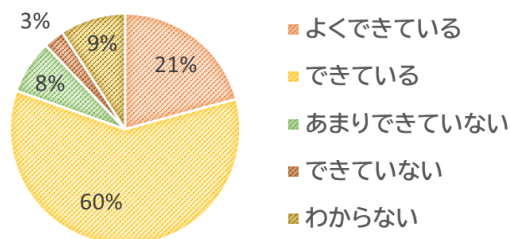


- ① 学校や家庭で挑戦しようとしていること（目標など）を理解して、励ましている。

70%の方に「できている」と回答いただいた一方で、「できていない」「わからない」といわれる方もある。まだまだ色々な面で不安定要素のある中学生であるので、学校、家庭、地域の大人が彼らを支える一言をかけられるよう日ごろからの関係づくりを重視していきたい。

【家庭での教育について】

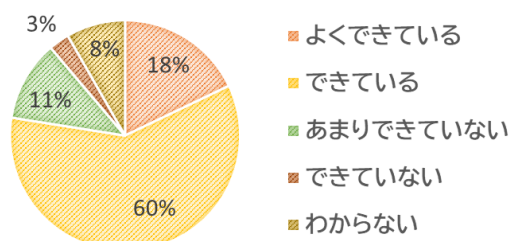
家庭での教育②



② 相手を思いやること、命の尊さやいじめの問題について話したり、考えさせたりしている。

80%の方に「できている」と回答していただけた。命の尊厳や思いやりは何ものにも代えがたい大切なことがらである。学校と家庭が連携しながら、タイムリーに話題にしながら生徒たちの心を育てていけるように工夫していきたい。

家庭での教育③



③ 規則正しく生活したり、身のまわりの環境を整えたりすること等、生活習慣について話している。

おおむね80%の方に「できている」と回答していただけた。時と場に応じた身なりやいつでも美しく整った生活環境は、生徒の心身の健康や安心・安全につながっている。「美しく整える」ことの価値を大人がきちんと伝えられるよう取り組んでいきたい。

【自由記述欄のご意見について】

・制服の着用について（冬場もジャージの選択も入れては？）

学校生活において制服を着用することが基本であると考えています。

制服を着用することで心身が整い、皆で学びに向かう気持ちが高まるものであると思います。12月の合唱発表会で制服を着用してステージに並ぶ子どもたちの何と凛々しかったことでしょう。

コロナ禍を経てウィルスに対する考え方も多様になり、以前に比べて制服（冬服）を洗濯することが増えているご家庭もあるかと思いますが、冬場については制服着用の原点を大切にしております。この考えに至るには、せっかく買った制服を着る機会がなくなるのではないか？というコロナ禍でよく話題になったことも含まれています。（そもそも「制服廃止」ということであれば、今後またPTA等でも検討をしていきたいと思っています。）

一方、昨今の四季が分からなくなるほどの異常な気象状況は、冬服と夏服の切り替えを6月や10月のいわゆる「衣替え」で行うことができない状況です。体操服やジャージ着用許可も含め、その時の状況をとらえて臨機応変に学校からアナウンスさせていただきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

・最後に

上記以外にもお子様の学校生活において心配する声や、学校の対応等についてご助言いただくようなご意見や、学校施設の活用に関わるご提案など、様々なご意見をいただきました。誠にありがとうございました。いただいたご意見を真摯に受け止め、改善すべき点、反省すべき点も踏まえて、現在次年度の教育計画作成に動き出しております。